

白井市のキャラクター「かおり」

しろいし 千葉県白井市

～ 市民と築く安心で健康なまち しろい ～



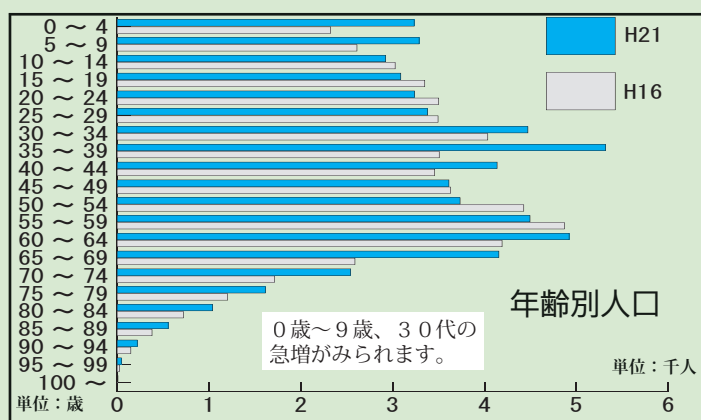
白井市のキャラクター「なし坊」

「しろい」って、どんなところ？

白井市は千葉県北部に位置し、都心から約30キロの距離にあります。緑豊かで、梨の産地として知られ、近年は千葉ニュータウンをはじめとする住宅開発が進み、都市と自然の調和がとれた生活都市として、さらなる発展が期待されています。



千葉ニュータウン入居開始の昭和54年から人口が急増しました。当時入居された世代は団塊の世代で、多くの人が今後10年程度で高齢者層入りすることから急速な高齢化が進むと予測されています。その反面、平成14年に街開きをした区画整理事業などにより、若い世代が白井市へ転入し、子育て世代が急増しています。



保育園で遊ぶ子どもたち

子育て支援

保育園の入所者数は平成17年度478人、21年度653人と増加傾向にあります。

その間、保育園の増築や民間の認定こども園の開設などで定員を増やしてきました。

待機児童数は現在33人となっており、保育園の増築や各種ソフト事業で対応します。

男女共同参画

男女平等推進行動計画（ステッププラン 21）

計画期間 平成13年4月～22年3月（18年に1度見直し）

※現在、平成23年4月からの計画を策定中。

男女共同参画室 平成21年4月に総務部企画政策課内に設置
～参考～

市議会議員の人数 20人（うち女性6人）

市役所課長相当職以上 41人（うち女性3人）

ひとこと

白井市に住み始めたのが30年前。ここで子育てをし、さまざまな活動を通して多くの人々と知り合い、20年12月から市長を務めています。

白井の強みは市民に力があることです。これからは市民自治のまちづくりと市民事業の推進を図ります。

白井市長
横山久雅子



横山白井市長と市のキャラクターなし坊



住宅街にオオハクチョウ

全国的にも珍しい、住宅街の調整池にオオハクチョウが飛来するまちです。初飛来の当時は日本最南端の飛来地と言われていました。



味が自慢のしろい梨

白井市の特産品はなんとといっても梨。また、市内の農家では家族経営協定を結ぶ農家が多く、女性の地位が確保されています。



JRA 唯一の競馬学校

日本中央競馬会唯一の競馬学校が白井市内にあります。この競馬学校を卒業した卒業生には武豊騎手や三浦皇成騎手などがいます。

至るところにサクラ並木

市内にはたくさんのサクラの木があります。写真は「ちばふれあいのみどり 100 選」にも選ばれた市役所脇の桜並木です。



「しろい」って、
こんなところ